

第2760地区

豊田ロータリークラブ



『ロータリーに誇りと自信を！魅力あるクラブを目指して』

http://www.toyotarc.jp

本日の例会

第2422回

日時 平成22年4月8日(木) 12:30~13:30
場所 ホテルトヨタキャッスル
卓話 河原秀紀君
ゲスト 川 義満氏(COP10支援実行委員会総務班長)
テーマ 「COP10開催の意義と地元の取組」
-今週の祝福-
会員誕生日 4月14日 深津明德君
ご夫人誕生日 4月13日 磯島吉晴君ご夫人 ユキ様

前回の例会

第2421回 クラブフォーラム

日時 平成22年4月1日(木) 12:30~13:30
会場 ホテルトヨタキャッスル
司会 会場委員会 里村平蔵君
斉唱 国歌『君が代』『奉仕の理想』
四つのテスト 職業奉仕委員会 松井博文君
来訪者 豊田中RC 梅村和伸 様

会務報告 会長挨拶 岡田勝美 会長



こんにちは。本日は時間も押しておりますので一点だけご報告申し上げます。先ほどのニコボックスの発表にもありましたが、わが地区の交換学生が30数名参加させていただいた、[スキーの集い]に関する報告を再度させていただきます。これは白馬RC主催で、愛知2760地区の交換学生と、白馬高校の学生との交流会を毎年行っているもので、今回で24回になります。このことを地区の方々のほとんどが知らない現状を踏まえ、皆様には20数名の少数の白馬RCがわが地区の交換学生を受け入れていただき、しかも長年続いているということを知っていただきたいと思います。今回は、斎藤直美さん・松尾隆延さん・孕石邦雄さんのスキー同好会の御大3名が参加いただきバナー交換をして来て頂きましたのであわせてご報告申し上げます

幹事報告 天野勝美 幹事

- 例会変更のお知らせはお手元の資料をご確認下さい。
本日例会終了後、理事会がございます。

委員会報告等

*IT・事務局より 鈴木隆太郎

HPをリニューアルしました。50周年事業のパナー公募、例会変更のご案内等を掲載しておりますので、ぜひご活用ください。

*ゴルフ同好会より 太田雄介君

5/29(土)にゴルフ同好会を開催いたします。岡田年度最後の同好会になりますので、多くの方のご参加をお願いいたします。

*交換学生スキーの集い(白馬RC主催)

3月27、28日に、地区交流の交換学生スキーの集いに参加し、白馬RCとバナー交換をして来ました。今年で24年間続いており、昔は長野県と愛知県はひとつの地区で、そんな事から始まったそうです。主催されている白馬RCは、現在会員数23名で、毎年この事業を行って見えて、大変素晴らしく思いました。スキー場では、白馬高校の生徒さんがスキーの指導にあたられ交流を深めていました。夜には懇親会と非常に和やか雰囲気でした。



中間決算報告

会計の孕石邦雄君より、2009~2010 年度中間決算報告がございました。

クラブフォーラム

秋田敬治 君

(地区ロータリー副委員長)

『自己紹介及び新世代の理念とその実践について』



それでは、始めに自己紹介をさせていただきます、名前は秋田敬治といいます。豊田市の南の端、吉原町に本社がありますアキタ株式会社の副会長を務めております。トヨタ車体様、トヨタ紡織様をお得意先とする、ボデー部品・シート部品を主とした、プレス・溶接・塗装メーカーで、会社の規模は年間売上が70億円強、従業員数300人強の中企業です。(秋田塗装として名古屋市南区で創業して、今年で創立58年目)私の生れは名古屋市西区で、昭和26年、1951年3月うさぎ年産まれの59歳です。『上前津にあったお茶屋(荒川家)の長男として誕生しましたが、両親が離婚して(父親が他界)5歳の春に秋田家(名古屋市南区)の養子となりました。10歳の時、養子先の母親が病死(叔父宅・知立市)、1年後に父親が再婚(名古屋市中川区)。』幼稚園が2回、小学校が3回と、住まいもその都度変わりました。

中学校・高等学校は私立の南山で『6年間水泳部でした(自宅から八事まで自転車通学往復24キロ、5年半)。』大学は花の東京に憧れて上京し、早稲田の商学部に入ることが出来ましたが、東京大学の入学試験が行われなかった年で、大学紛争の真只中、ロックアウトばかりでまともに講義はなく、大半の時間を雀荘と洋弓部(アーチェリー)の射場で過ごした4年間でした。大学卒業後、名古屋の中部産業連盟で経営後継者養成コースに1年間お世話になりました、大学での4年間分を1年で無理やり詰め込む、ハードな実務研修の毎日でした。次の1年間、23歳の年は殆ど海外旅行ばかりでした、欧州・東南アジア・南米と20ヶ国余りを周ることができました、特に4ヶ月間滞在したブラジル南米は不安と感動の連続でした。

ブラジルから戻って24歳になって直ぐ、杉浦栄さんの紹介で豊田青年会議所に入会しました、先輩や同期の皆さんのお蔭で、右も左も判らなかった豊田の町を知り、日本国中の個性あふれる人達と知り合うことが出来ました。当時は会社よりJCは達成感・充実感があって最高に楽しかったです。仕事の都合で30歳で退会せざるを得ず、豊田JCや日本JCでお世話になった先輩方に恩返しが出来ずに、とても残念で悔しい思いをしました。その後40歳までの約10年間は製造現場で、トヨタさんやお得意先(荒川車体さん)の生産調査室・改善室のご指導で(トヨタ生産方式の)改善に次ぐ改善で、作業服と軍手とストップウォッチは必需品でしたが、スーツやネクタイの必要な時は殆どありません

でした。46歳で社長に就任し、時間に少しはゆとりが持てるようになり、横山さんのご紹介で1998年7月豊田RCにお誘いいただき入会することが出来ました。JCと違ってロータリークラブには卒業はありませんが、典型的なA型の性格の所為か、きちんとやらないと気が済まないもので、あまり慌てず途中で息切れしないように生きたいと思えます。これからもJC当時お世話になった先輩方へ、またロータリーで知り合った皆様方に少しでも恩返しが出来れば、お役に立てればと思っております。

地区でのロータリー歴は、2003年7月からインターアクト委員、2004年インターアクト副委員長、2005年にはインターアクト委員長、同時に斎藤ガバナー年度の地区副幹事として、2006年には地区大会と地区新世代関連委員会、それと西三河中分区ガバナー補佐訪問を、担当させて頂きました。その後、2007年・新世代委員会に移り、2008年と今年度・2009年はロータリーアクト委員会で副委員長を務めております。地元の豊田RCでは、前年度「幹事」を務めさせて頂きました。

次に本日の二つ目のテーマ「新世代の理念とその実践について」お話をさせていただきます。まず始めに「新世代の基本理念・考え方について」ですが手続要覧には、「ロータリアンの責務は、年齢30歳までの若い人全てを含む新世代の多様なニーズを認識しつつ、より良い未来を確実なものとするために、新世代の生活力を高めることによって、新世代の基本的ニーズを支援するプロジェクトに着手するように奨励されている。基本的ニーズとは、健康、人間の価値、教育、自己開発である。」と述べられています。「ロータリーの綱領」には、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の4大奉仕について述べられておりますが、国際ロータリーの奉仕事業は、大きく分けると二つの奉仕分類に分けることができます。一つは飢餓、貧困の救済、もう一つが、青少年育成事業であります。この青少年育成事業を担当するのが、新世代委員会です。ロータリーで言う、新世代とは0歳から30歳までの青少年をさします。新世代対象事業のIAC活動、RAC活動、RYLA活動、青少年交換活動、米山奨学、財団奨学は全て青少年たちの健全育成事業であります。これらの青少年育成事業は、どの事業も、その成果が現れるのは将来的で、事業結果も不透明であり、けっして数値で計ることの出来ない、成果が確認しにくい事業であります。新世代委員会・各事業・各プログラムが、ロータリーの奉仕の精神に基づき、貴重なロータリアンの浄財(お金)を使い、自らその活動に時間と情熱を注いでも、すぐにその成果を確認し、評価することは、困難であります。『未来へ向けて成果を託す・夢を追う』これが、青少年育成事業の理念であります。事業のための事業であってはならず、理念に基づく事業であらねばなりません。事業の主催者たるロータリアンが、その事業の主旨、目的を理解せず、理念の確立がないまま、若者たちを指導すれば、若者たちは迷い、結果、目的意識の薄い未熟な事業となることは明らかであります。国際ロータリーは、新世代関連のいかなる育成事業にも、ロータリアンが率先して、深く関わることを奨励しています。青少年育成事業の現場でのロータリアンは、常に教え、導き、示す、指導者としての理念と姿勢を堅持すべきであります。新世代育成事業の目的をしっかり認識して、彼等と共に、時間と空間を共有し、会話し、行動して、模範を示す必要があると思います。

次に「新世代プログラムの実践について」ですが手続要覧によると、「新世代のための常設プログラムには、インターアクト、ロータリーアクト、ロータリー青少年指導者養成プログラム、ロータリー青少年交換がある。奉仕の機会に関する項目の内容(健康管理、国際理解と親善、識字・計算能力向上、人口問題、環境保全等)もまた新世代のニーズに取り組むものである。」と記されております。具体的に地区新世代委員会が取り組む青少年育成事業の実践プログラムとしては、

1. インターアクトクラブ

14~18歳(高校生)が対象で、この地区には23のRCが提唱している16のIAC(15の高校と1つの地域)があり、400名前後のアクターが、地元に着した奉仕活動を展開し、指導者としての技能と積極的な行動力を習得しています。主な地区でのIAの事業としては、年次大会、海外派遣研修があります。各々のIACの活動内容は、先ほど例会が始まる前に、映像でご覧頂いた通りです。我々と関係の深い豊田高専IACであります。1965年1月25日に創立され、今年で45年目を迎えております。豊田RC設立5周年に当たり、渡辺末次郎バスター会長(後に豊田RCとして初めての地区委員長・地区インターアクト委員長として大活躍されました)を中心として、豊田高専(学校長がロータリアン)との協力により発足したものであり、デトロイト市と豊田市の姉妹都市・交換学生の受け入れ、ホームステイにも豊田RCとインターアクトクラブが協同して当たったと記録に残されております。

2. ロータリーアクトクラブ

18~30歳(大学生・社会人)が対象で、この地区には38のRCが提唱・協力している9つのRACがあり、約150名のアクターがロータリーの精神に則り、月2回の例会の場を通して、自己研鑽と社会奉仕に真剣に取り組んでいます。主な地区RAの事業としては、地区親睦、国内研修、3地区合同プロジェクト、海外研修、地区協議会、年次大会があり、その地区事業の運営の為の協議の場として、年5回の会長・幹事会が開催されます。今年度は海外研修の代わりに、第22回全国ロータリーアクト研修会をこの地区が開催主管しております。各々のRACの活動内容につきましては、地元の豊田5RCで3年前、斎藤ガバナー年度の年度末に提唱・設立された、豊田広域RACの今年度の活動を、具体的に紹介させていただきます。

3. RYLA(Rotary Youth Leadership Awards)

主な地区事業として、14~18歳、19~24歳、25~30歳を対象とした、RYLAセミナー、国際RYLAへの派遣があります。

4. 尚、2010年度より、地区の青少年交換委員会も新世代委員会の一員として、一緒に活動していきます。

これにて本日の卓話を終らせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

ニコボックス

本日の当番 下地正孝 君



●斎藤直美君、松尾隆延君、孕石邦雄君

内容は「委員会報告等」に掲載

●杉浦敏夫君

月曜日に市長より公平委員会の委員の委嘱を受け、身の引き締まる思いです。それくらい体が引き締まると、もっと嬉しいのですが！

●米山和浩君

本日は皆出席のお祝いを、3/25には結婚記念と誕生日のお祝いを頂きました。嬉しい事ばかりなので投金させていただきます。

●鈴木隆太郎

下地さんには公私共に大変お世話になっています。いつもさわやかな下地さんに助けられてます。今後共よろしくお願い致します。

●赤松 明君

下地さんとはJCの同期卒という事もあり、友人として、また情報通の方ということもあり、今後共アンダーグラウンドの情報宜しく願います。

●友情投金

Table with 4 columns: Name, Amount, Name, Amount. Includes names like 鈴木秀和, 鈴木賢三, 三宅英臣, 伊藤 勲, 後藤尚之, etc.

●下地正孝君

初めてのニコ当番、非常に緊張しましたが、皆様のご協力のもと無事終了する事ができました。ありがとうございました。

出席状況

出席委員会 米山和浩 君

Table with 6 columns: Meeting Date, Member Count, Target Members, Absentees, Withdrawals, Attendance Rate. Shows 4/1 meeting with 83 members and 75.00% attendance.

先々週(3/18)の修正出席率 ...97.40%

次回の例会

第2423回

日時 22年4月15日(木) 12:30~13:30
場所 ホテルトヨタキャッスル
卓話 赤松 明 君



豊田ロータリークラブ
〒471-0034 豊田小坂本町1-4-12
Tel 0565-32-5555 Fax 0565-32-5559
E-mail office@toyotarc.jp HP http://www.toyotarc.jp

会報委員会:小野雅道 山田郁雄 北川尚子 下地正孝 鈴木賢三 太田雄介